

[令和6年度事務事業]

I. 基本情報									
事業の位置付け									
1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実	
			有	取組の方向性	③学校施設の充実				
		堺市SDGs 未来都市 計画	寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
	無			現状値	—		目標値	—	
	施策 との 関連		有・無	ゴール	—		ターゲット	—	
			無	取組	—				
	寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市教育大綱、第2期未来をつくる堺教育プラン					
3	事業開始年度			— 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠			学校教育法					
事業の概要									
5	事業の実施主体			本庁					
6	事業の対象			市立支援学校児童生徒				対象数	単位
								3	校
7	事業の目的			学校園教育の充実のためには、環境を整備していくことが重要であり、各支援学校における児童及び生徒の学習環境を整備する。					
8	事業内容			支援学校の学級数並びに児童及び生徒数に応じた必要な予算を確保し、各支援学校に予算配当を行う。各支援学校は、配当された予算内で教材教具等の購入や更新を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容			—					
9	主な支出先			—					
10	公民連携・協働事業			—					

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	教育活動や内部管理・維持管理に必要な物品購入等を適切に行う。					
	当該目標を設定した理由	各学校配当予算の適切な執行				
	目標に対する実績	新規の物品購入のほか、現有物品についても必要に応じた更新等を行った。				
12	活動指標	単位		実績		目標
	学校園事務監査指導の実施	校		令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	—	—	—
			実績値	—	—	—
			達成率	—	—	—
当該指標を選定した理由	学校園における適切な事務執行の確保					
	目標値の設定根拠・算出方法	同一学校園における実施頻度、学校園の工事、他の監査の実施等を勘案し、市立全学校園から20校園を選定（特別支援学校については全3校のため、令和7年度の選定はない）				

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	特別支援学校管理運営事業（学校管理課）	事業番号	038-028
-------	---------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	29,614	31,112	40,054	34,590	40,805
	財 国支出金	1,766	457	0	0	0
	源 府支出金	0	0	0	0	0
	内 市債	0	0	0	0	0
	記 その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	27,848	30,655	40,054	34,590	40,805
14	人件費（b）	2,640	2,660	2,620	2,620	2,880
15	年間経費（c）=(a)+(b)	32,254	33,772	42,674	37,210	43,685

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	決算				R6	決算		
16	事業費内訳	R7	予算	30,700	30,700	委託料	R7	予算	0	0
	需用費燃料費	R6	決算	0	0	使用料及び賃借料	R6	決算	90	90
		R7	予算	6	6		R7	予算	73	73
	需用費印刷製本費	R6	決算	386	386	原材料	R6	決算	145	145
		R7	予算	432	432		R7	予算	210	210
	需用費備品修繕料	R6	決算	1,084	1,084	備品購入費	R6	決算	5,118	5,118
		R7	予算	1,605	1,605		R7	予算	7,025	7,025
	役務費通信運搬費等	R6	決算	526	526		R6	決算		
		R7	予算	754	754		R7	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
			—	—
17	① 学校園事務監査指導の実施	校	—	—
	② 上記①にかかる年間経費	千円	33,772	37,210
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	—	—
算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・支援学校に予算を配当する方法により、支援学校で必要とされる事務用品、教材、図書、備品等の物品購入、修繕等を行った。障害のあるこどもたちの生活や学習上の困難を改善、克服する教育を推進するために必要な学習環境の整備につながった。 ・学校園教育の充実に向け、必要最低限の経費で適切な環境整備を行うことができた。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	■事務処理提要の改定 ・学校事務の効率化や円滑化を図るため、4月に事務処理提要を改定した。 ■予算令達 ・学校での計画的な予算執行を推進するため、適宜、予算令達を行った。 ■必要とされる支援の充実 ・障害のあるこどもたちの自立と社会参加に向けた主体的な取組や、個々の教育的ニーズに即した取組への必要支援の充実に寄与した。
----	--